

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

4月28日(金)、5月12日(金)、5月19日(金)及び5月26日(金)の行事

報道発表資料の配付日時 4月20日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	アズマヒキガエル捕獲体験学習会の実施		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 目的 アズマヒキガエルは、北海道に元々生息していない国内外来種であり、道内の生態系に著しい影響を及ぼす可能性があることから、「北海道生物の多様性の保全等に関する条例」に基づく「指定外来種」に指定し、これ以上生息域が拡大しないよう取り組んでいるところです。 当局管内でも、早くから旭川市内で確認されていましたが、その後鷹栖町、美瑛町、東神楽町などで相次いで確認・捕獲されており、同じ流域内の近隣市町村にも分布拡大することが危惧されています。 そのため、アズマヒキガエルに係る防除活動を担う人材のさらなる発掘、育成及び拡散防止等知識の普及を図るとともに、住民による自発的で持続的な防除の機運を醸成するため、旭川市と共催し、捕獲体験会及び学習会を実施します。</p> <p>2 開催日時 令和5年(2023年)4月28日(金)、5月12日(金)、5月19日(金)、及び5月26日(金) ※全日程において開催時間は18:30～20:30</p> <p>3 開催場所 神楽岡公園(旭川市神楽岡7条6丁目1)</p> <p>4 開催内容 (1) アズマヒキガエルに関するミニ講座 ※4月28日(金)のみ 【講師】北海道教育大学旭川校 准教授 奥寺 繁 氏 (2) アズマヒキガエルの捕獲体験</p> <p>5 添付書類 (1) アズマヒキガエル捕獲体験会実施要領 (2) チラシ「アズマヒキガエル捕獲体験学習会開催！」</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	多くの方に今回のイベントに関心を持っていただけるよう、積極的な報道について、よろしくお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付:(場所) 同時レク:		
担当 (連絡先)	上川総合振興局保健環境部環境生活課 課長 井上香織 TEL ダイヤルイン 0166-46-5128 (内線2950)		

アズマヒキガエル捕獲体験会実施要領

1 目的

アズマヒキガエルは、北海道に元々生息していない国内外来種であり、近年道内各地で急激に発見されるようになってきていることから、生息数の増加が懸念されている。

北海道では、当該カエルが道内の生態系に著しい影響を及ぼす可能性があるとして、「北海道生物の多様性の保全等に関する条例」に基づく「指定外来種」に指定し、これ以上生息域が拡大しないよう取り組んでいるところ。

当局管内でも、早くから旭川市内で確認されていたが、その後鷹栖町、美瑛町、東神楽町などで相次いで確認・捕獲されており、同じ流域内の近隣市町村にも分布拡大することが危惧される。

そのため、旭川市主催行事と共催し、参加対象を他市町村にも広げることで、アズマヒキガエルに係る防除活動を担う人材のさらなる発掘、育成及び拡散防止等知識の普及を図り、住民による自発的で持続的な防除の機運を醸成するため、捕獲体験会及び学習会を実施する。

2 開催日時

令和5年(2023年)4月28日(金)、5月12日(金)、5月19日(金)、及び5月26日(金)

※ 全日程において開催時間は18:30 ~ 20:30

3 開催場所

神楽岡公園(旭川市神楽岡7条6丁目1)

4 開催内容

(1) アズマヒキガエルに関するミニ講座 ※4月28日(金)のみ

【講師】北海道教育大学旭川校 准教授 奥寺 繁 氏

(2) アズマヒキガエルの捕獲体験

(3) タイムスケジュール

時間	講座あり	講座なし
18:30	神楽岡公園緑のセンター集合	
18:30 ~ 19:00	講師によるアズマヒキガエルに関するミニ講座	集合後、グループ分け及び捕獲体験の説明後、アズマヒキガエル捕獲体験を開始する。
19:00 ~ 20:30	アズマヒキガエル捕獲体験	
20:30	捕獲したアズマヒキガエルの計数、その後、解散 ※当日の状況により解散時間が前後する場合があります。	

5 参加対象

全開催日中，1回以上参加できる方

※ 事業の時間帯が夜間であるため，安全性も考慮し，中学生以下は保護者の同伴を条件とする。

6 定員

各日20名程度

7 共催

旭川市

※ 役割分担

上川総合振興局：旭川市近隣町への周知、広報

旭川市：講師への報償費、旭川市民への周知、広報及び申込窓口

指定外来種

アズマヒキガエル

捕獲体験学習会開催!

開催日:

4月28日(金), 5月12日(金),

5月19日(金), 5月26日(金)※雨天決行

集合場所: 神楽岡公園内 緑のセンター

時間: 午後6時30分から8時30分まで

内容: 神楽岡公園内を歩き、アズマヒキガエルを捕まえます。4月28日は捕獲体験の前にアズマヒキガエルのミニ講座も開催します。

募集対象: 上記の日程に1回以上参加できる方 **募集上限:** 1日につき20人まで
※中学生以下は保護者同伴

持ち物・服装: 懐中電灯, 軍手, 虫除けスプレー, 雨合羽, 長靴及び汚れてもいい服装。

申込方法: 参加には事前の申込みが必要です。

参加申込みフォームから 又は 次の連絡先まで電話で申込みください。



←参加申込みフォーム

市役所ホームページからもアクセスできます。

旭川市環境部 環境総務課 環境保全係 TEL: 0166-25-5350



アズマヒキガエル

アズマヒキガエルは、元々北海道には生息しておらず、本州以南から人の手で持ち込まれたカエルです。

その繁殖力は強く、在来生物の捕食、在来生物との競合・駆逐から、地域の生態系に影響を与えるおそれがあります。

神楽岡公園の生態系を守るため、アズマヒキガエルを増やさない取組に参加しませんか。



アズマヒキガエルの卵



在来種 エゾアカガエルの卵
※間違えて取らないで

【アズマヒキガエルの行動】

- ・主に陸上で生活し、極端な乾燥下でなければ生存可能。(水辺を必要とするのは幼体まで)
- ・昼間は暗い場所(石の間や植え込みの中など)で眠り、夜になると動き出す。(夜行性)
- ・地面を這って移動し、昆虫・ミミズなど動くものは何でも食べる。ジャンプ力が弱い。
- ・春に冬眠から覚めると、池や水たまりなどの産卵場所へ移動する。
- ・体が大きい割に鳴き声は比較的弱く、「クックックツ・・・」と聞こえる。
- ・繁殖行動を終えた個体は産卵場所から分散し、もとの陸上生活に戻る。

- ※注意** ・アズマヒキガエルにさわると、手がかぶれるおそれがあると言われて
いるため、むやみに素手でカエルにさわらないでください。
・アズマヒキガエルを捕まえて、他の場所で野外に放すことは、「北海道生物の多様性の保全等に関する条例」で禁止されています。



連絡先

- 上川総合振興局保健環境部環境生活課
電話：0166-46-5922 (直通)、FAX：0166-46-5206
- 旭川市環境部環境総務課
電話：0166-25-5350 (内線 5241)、FAX：0166-29-3977

